

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルス感染症の対策として、地方公共団体が地域の実情に応じて、きめ細やかに必要な事業を実施することができる交付金として、国において創設されました。

本市では、令和2年度分の交付対象経費として、約29.6億円の交付決定を受けて、5つの分野で80の事業を実施しました。

令和2年度に実施した事業について、既に実施状況と効果検証を公表しておりましたが、令和3年度に繰り越した事業が完了したことに伴い、全事業の実施状況、効果検証の結果を公表いたします。

## 交付金の交付状況（令和2年度分）

区分	交付限度額(千円)
令和2年度第1次(地方単独分)	659,099
令和2年度第2次(地方単独分)	2,040,397
令和2年度第3次(地方単独分)	868,380
令和2年度第3次(補助裏分※1)	260,834
合計	3,828,710

区分	受入額(千円)
交付決定額	2,960,330
交付確定額(実績額)	2,914,922

※国への完了実績報告の際に、受入差額45,408千円は返還しました。

交付限度額約38.3億円と交付決定額約29.6億円の差額8.7億円は、令和3年度本省繰越分※2として手続きを行い、令和3年度実施事業に活用しております。

※1 国庫補助事業の地方負担額の算定分のこと。  
 ※2 国が用途を決めずに予算を繰越すること。



※各数値は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

## 交付金の活用状況（令和2年度分）

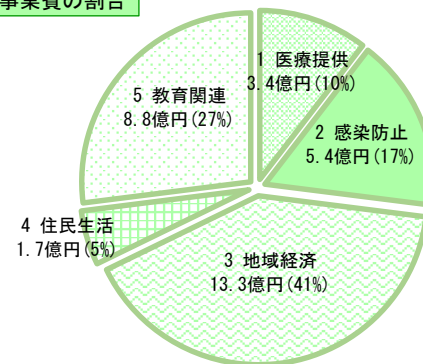
本市では、どのような分野に交付金を活用したのかをわかりやすく公表するために、以下の5つの分野に事業を分けて、整理しています。

また、各事業について、どのような効果があったのかを検証するため、個別の事業について、次頁以降で事業実績や成果を評価しています。

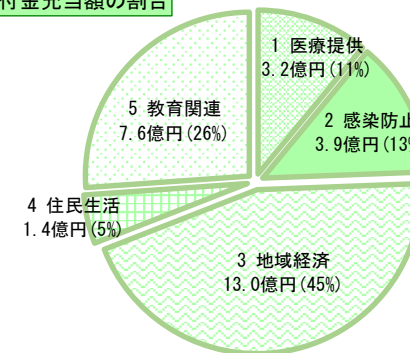
事業種別	事業数	総事業費(千円)	交付金充当額(千円)
1 医療提供体制整備	4	341,387	316,009
2 感染拡大防止	44	541,466	394,590
3 地域経済支援	8	1,326,507	1,303,241
4 住民生活支援	9	165,820	140,047
5 教育関連支援	17	877,260	761,035
合計	80(※)	3,252,440	2,914,922

※「2 感染拡大防止」と「5 教育関連支援」の両方に該当する2事業があるため合計が一致しません。

総事業費の割合



交付金充当額の割合



事業種別	事業No一覧	主な事業内容
1 医療提供	1~4	・新型コロナウイルス感染症に対応する医療機関への補助 ・地域の医療提供体制を維持するために医療機関への事業継続支援
2 感染防止	5~46、66、67	・マスク・消毒液等の確保や感染機会削減のための環境整備 ・感染者早期発見に資する取組 ・国庫補助事業の各種メニューの取組
3 地域経済	47~54	・中小企業者等への事業継続支援 ・プレミアム付商品券事業 ・産業観光館への再開支援 ・観光消費促進スタンプラリー
4 住民生活	55~63	・赤ちゃん応援給付 ・子育て応援支援金給付事業 ・就学援助世帯や児童扶養手当受給世帯へのプレミアム商品券配布
5 教育関連	64~80	・GIGA スクール関連環境整備(学習用情報端末・電子黒板の導入等) ・臨時休校・学校行事等の中止への対応(簡易給食分の給食費無償化)